

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 北海道 美唄市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	3億3,391万円
うち令和7年度 交付決定額	3億235万5千円 (91%)
残額	3,755万5千円 (9%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆美唄市物価高騰対策臨時特別給付金事業 事業費：1億9,520万円 ※食料品特別加算を活用

食料品等の物価高騰の影響は、特定の層だけでなく、全市民に及んでおり、迅速な支援が必要となっている。このことから、手続きが簡素であり、スピード感を持って実施ができ、生活者のニーズ(食料品や生活必需品の購入、燃料の調達など)に柔軟に対応できる現金給付を行う。

◆がんばろう！びばい応援券発行事業 事業費：6,654万5千円

物価高騰の影響を受ける地域経済の活性化と生活者支援を目的とした商品券の発行を行う。
※プレミアム率30% (5,000円で1,500円分の上乗せ)

◆公共施設電気料金高騰対策事業 事業費：2,900万円

電気料金等の光熱費の高騰が市内公共施設（市立保育所、小中学校、郷土史料館、体育センター、恵風園(老人福祉施設)、駅前広場等のロードヒーティング・融雪槽）の運営に影響を及ぼしていることから、高騰分に交付金を充当し、影響の緩和を図ることで、施設の機能及び教育サービス等の提供水準を維持する。

◆街路灯補助事業 事業費：970万円

電気料金の高騰が町内会の街路灯維持・設置に影響を及ぼしていることから、物価高騰下においても、地域の夜間における交通安全と犯罪防止に資する取組を行う町内会に対し補助を行う。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定